

いから——かゝる方面こそ最も多く失業を出してゐるところだから——これを合して平均三割減と見れば、日本に於ける失業者は、これだけで、百五十万人を増加したことになる。しかるに、表に大正十五年當時にあつた失業者や、農村の過剩人口、人口の自然増加、操短をこれに入れんか、日本における失業者はいまや、二百五十万ないし三百萬に達してゐるといふことができる。

賃銀もまたさうだ。昭和四年における（工社統計による）製紙女工一時間賃銀は、八錢だつたが、次掲の産業別表によれば、それは更に、三割近くも減つてゐるから、今日では、五錢いくらとなつてゐるはずだ。諸君！この失業と賃下！これが、恐慌にもか拘はらず肥大した資本家階級が、獨占的金融本が、我々に與へたところの唯一の贈物なのだ、

産業別失業者及賃銀指数

産業	労働人員指数		賃銀指数	
	前年	大正十五	前年	大正十五
製紙業	八八・一	九五・二	六七・五	八二・七
紡績業	六二・五	七一・六	七五・三	八〇・〇
織物業	六五・五	七〇・〇	七五・六	八五・〇
染色製練業	八〇・五	八三・三	八六・五	八九・七
組物織物業	七五・八	七六・一	七四・〇	八四・四
神祇製造業	九六・〇	一〇八・一	八九・七	九五・二
船舶製造業	七四・九	一〇六・一	八八・五	九五・五
軍艦製造業	八五・一	一〇〇・〇	八八・八	九五・〇
海軍製造業	八三・六	九〇・五	八五・一	八七・七

の犠牲に依つて、激烈なダムピング戦に遇進するであらう。

日本對支輸出貿易表
對支輸出額
日本輸出貿易總額
中に占める割合

年	百萬圓	二八・七	二四・七	二七・三	二五・六	三三・七	一五・一
昭和元年	五七四						
二年	四九一						
三年	五三九						
四年	五五〇						
五年	三四九						
六年（八月まで）	一九八						

資本家階級は、更に支那市場に資本輸出を行つた。恐慌以來、それは特に猛烈で紡績工業、雜貨工業において著しい。勿論、恐慌期で金額はまだ餘り巨額ではないが、しかし、これは近來のブルジョア新聞を賑はした大記事であつて、今日排日の一つの原因は支那の資本と日本資本との對立にある。然しそれは、たゞさへ生産過剰に悩む日本の國內産業に對し、かしとして新たに一敵國を作り出すことであつて、何等矛盾を解決しない。

日本對支投資總表（百萬圓）

支那全土に對し	（特に滿洲に對して）
鐵道運輸會社	六五〇
銀行及トラスト	二五六
紡績業	二五〇
織・綿・林業	二〇六
個人企業投資	九四
合計	一、四六八

金融製造業

製紙業	九〇・五	一〇一・四	一〇〇	九四・一	九九・〇
製糖業	七〇・四	八三・〇	一〇〇	八四・三	九二・六
製茶業	七七・〇	八二・〇	一〇〇	九四・八	一〇〇・七
製糖業	九二・七	九七・三	一〇〇	九四・〇	九六・六
ゴム製菓業	一九・三	二四・一	一〇〇	九三・五	九四・四
人造肥料業	七八・七	八八・八	一〇〇	九七・二	一〇四・三
飲食物工業	七八・〇	八七・二	一〇〇	九三・九	九八・三
印刷製本業	九四・二	九八・〇	一〇〇	九一・八	九四・一
製造家具工業	七六・八	八四・八	一〇〇	七八・七	八九・二

(4) 日本帝國主義と支那市場

日本ブルジョア階級は、かくして、我が労働階級に對する猛烈な攻撃と同時に、いま、我々労働階級に對する攻撃によつて得たる生産費低下を武器（二表参照）として他方對外的に、市場競争に狂奔して、恐慌を打開せんとする。國內において、農村恐慌による農民の購買力低下、失業によつて労働階級の購買力の激減に直面して、この傾向は一層強く、彼らにとつては死活的運命がこれにかつてゐる。しかるに、この海外市場はいまや、關稅引上げと排日と更に諸列強——そのうちには爲替安を武器とするイギリスその他がある——との競争で、困難なのだ。我々は、支那における日本輸出の衰退振りを次第に示す。勿論、日本輸出貿易は、其反面に近來アメリカ等々において多少新市場を開拓してゐるが全體として發展してゐないことは、上掲の貿易表が、明かに示してゐる。だが、日本資本家はますます、猛烈に生産費を切下げ我々

一戰前其他事業

製糖工業	一六二
電力工業	一四四
電氣力工業	四七
土木事業	五八
其他	一、八〇九
計	

(5) 日本の政治的危機

かくして日支の對立、國際的帝國主義列強間の對立の激化はいよいよ、猛烈を極め帝國主義戰爭の危機を深刻化し、それは逆にもたまたま恐慌を刺激して、一段と深刻化なものとする。日本資本主義は、いま、特に滿蒙問題、英國金輸出問題その他等々で最も危険な瀬戸際に立つてゐるといふことができる。ブルジョア階級はいまや、恐慌の重層に苦惱して、一方では恐慌の責任を他に轉化し更に支配階級内部に於ける覇權競争のために、仲間争ひ——軍部對政府、金融資本對生業生産資本、地主と資本家等々——をやつてゐる。これは日本恐慌がいかに強く彼らの打撃となつてゐるかを何よりも有力に示してゐる。だが他方では、彼らが、協力一致資本攻勢と帝國主義的侵略戰爭に邁進してゐることも事實なのだ。日本恐慌打開の困難さを否定し、ブルジョア階級の空宣傳に乗つて右翼の見解の誤りはいふまでもない。

ドイツの危機やイギリスの危機はすでに我々の一言したやうに、決して、經濟上の情勢だけで來たのでない。それ